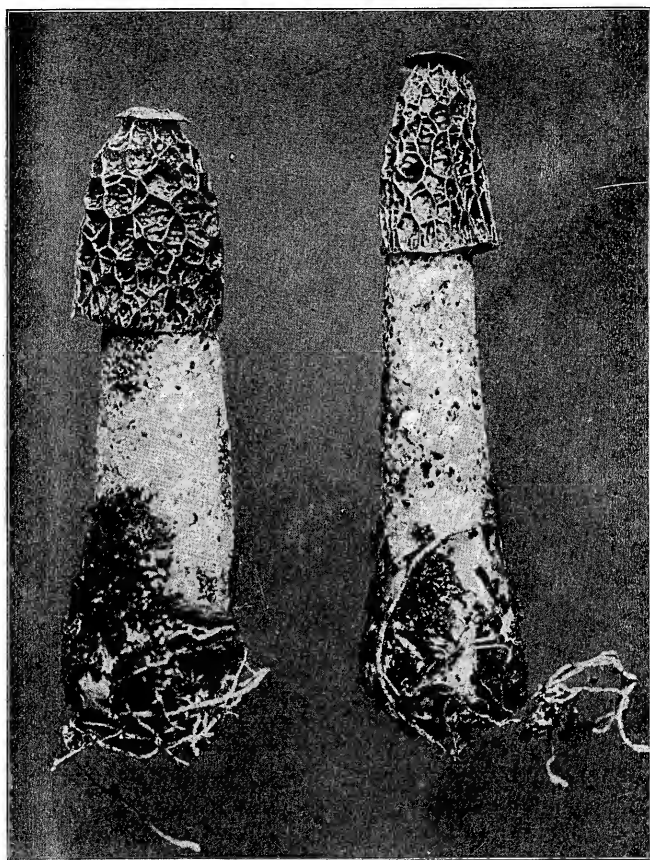


南米ペリユノ古柯

○南米ペリユノ古柯

林學博士

(其二) きいろすっぽんたけ (新稱) (*Ithyphallus costatus* PENZ.)

採集ニ際シヨク生時ノ色澤ヲ的確ニ觀察記入シタ箋デモ添付シタ標本デナイト後日之ヲ鑑定スルニ當リ混亂ヲ引起シ易イ、尤モコレハコノ葦ニ限ツタ譯デナク保存中脱色スル場合ノ極メテ多イ葦類ニ於テハ當然ノコトデアル

其ノ後川村君ハ此ノ葦ヲ精査シ *Ithyphallus costatus*デアルト知ラセラ來タ夫レデ本屬中更ニ一種確實ニ日本ノ「フロラ」ニ加ヘラレタコトニナツタガ各地ノ標本ヲ調べタラ恐ラク其產地ハ更ニ擴大シ諸州ノ山地ニモ産スルコトガ知レルダロウ

金 平 亮 三

南米ペリユノ古柯

余ハ昭和二年正月カラ二月ノ末マデ南米ノ秘露ニ旅行シタ同地デ古柯ノ栽培地ヲ觀察シタノデ御勸メニヨリ當時見タコトヲ次ニ少シク書イテ見ル



ペリユニ於ケル古柯ノ樹
(*Erythroxylon Coca* Lam.)

瓜哇古柯ハ葉ガ密生シ黄綠色デ薄ク柔軟デアアル
古柯ハ秘露デハ神聖樹トシテ貴重スル、所謂 Divine plant デソノ葉ヲ燃燒スルト雨ガ降ルトサヘ言ハレル、土人(主ニ山中ニ居住ス「インカ」ノ後裔ナリ)ハ昔カラコレヲ嚙ムコト吾人ノ煙草ヲ吸フ如ク又馬來人ノ檳榔ノ實ヲ嚙ムト同ジデア
ル、古柯ノ葉ヲ嚙ムコトヲ「チャクチャ」ト云フ、日本ノ「一ぷく」ト等シイ、男子ハ「ワリキ」ト稱スル小サナ皮

古柯ノ栽培ハ現今瓜哇トペリユトガ重ナルモノデアアル、ソノ原産地ガペリユデア
ルコトハ疑イナイガペリユニハ野生樹ガ未ダ見付カラヌ尤モ近似ノ土名「クカカ」(*Erythroxylon* sp.)ハ到ル處ニ自生シテ居タ、瓜哇古柯トペリユ古柯トハ形態ヲ異ニシ前者ハ *Erythroxylon novogranatense* Hieron. 後者ハ *Erythroxylon Coca* Lam. ト稱ス、瓜哇種ハペリユデア見ルコトガ出來ナイ、ペリユノ古柯ハソノ形態ガ瓜哇産ノモノト全ク違フ、枝ガ粗デ葉ハ大キク密生シナイ、又厚味が多イ、花ハ枝ニ叢生スル傾向ガアル、反之

ノ靴ヲ肩カラ掛ケコノ靴ノ中ニ乾イタ古柯ノ葉ヲ入レ又ソレト一所ニ「インクプル」ト云フ小サイ瓢箪ニ石灰ヲツメテ入レテ置ク、日本人ガ煙管ヲ腰ニサスノト同ジデアル、コレヲ嚙ムニハ靴カラ二、三枚ノ古柯葉ヲ取リ出シテ口ニ入レ數十同嚙嚙シテ球ノ形ニ丸メル、次ギニ瓢箪ノ栓ノ先キニ附イテ居ル小サナ箸ノ様ナ棒ニ石灰ノ粉末ヲ着ケテ之ヲソノ球ノ中ニ挿込ミ口ヲ絶エズモグ／＼サセルノデアル、若イ婦人ハ嚙マヌガ老婆ハ往々嚙ンデ居タ

古柯ハベリユノアンデスヲ東ニ越エタアマゾンノ源頭ニ近イワヌコ市附近ガソノ集散地デアル、ワヌコニ至ルニハリマ市カラアンデス山系ノ頂、ガレラ隧道（標高一萬五千八百呎）ヲスギセロ・デ・バスコ（海拔一萬四千五百呎）マデ鐵道ニヨリテ上ボリ、更ラニ自動車デ廿五里ノ山道ヲ下ルト達スルコトガ出來ル、海拔八千呎ノ地ニアル人口二千餘リノ小サイ町デアル、リマカラ百廿五里ノ山奥ニナツテ居ル、コノ町ニ沿フテアマゾンノ一支流ワヤガ川ガ流レテ居ルワヌコノ町カラワヤガ川ニ沿フテ下ルコト十數里ノ附近ガ古柯栽培ノ中心デアリ、星製藥會社ノ藥草園モンノ一ツデバンバヤクト云フ所ニアルワヌコカラ廿五里バカリアル、秘露ノ古柯ハ世界的ニ有名ダガンノ栽培ノ區域ハ餘リ廣クナイ、コレハ產地ニヨツテ古柯ノ性質ニ大ナル關係ガアルカラダ、古柯葉ハソノ大部分ハ地方的ノ消費ニ當テラレル、葉ヲ嚙メバ一種ノ微妙ナ味ガアリ品質ニヨリ同一デナイコトハ茶ヤ珈琲ト同一デ製藥ニ供スル「コカイン」ノ多少ニヨルノデハナイ

栽培地ハ海拔六千カラ八千尺ノ間デ溪谷ノ日當リヨキ傾斜地ガ適スル、十一月カラ翌年ノ四月ニ至ル雨期ノ間ニ整地ヲシタ畑ニ畦間四呎、株間一呎ノ方形ニ四角ナ穴ヲ掘リ四角ノ隅ニ一本宛都合四本ヲ植エル、活着ノ後一番生長ノ良イモノダケヲ一本殘ス、植栽後三年目カラ採集ガ出來ル、高サ五、六呎ニ仕立テ老木ハ二、三十年ニ達スルモノガアル、施肥ヲスルコトガ殆ンド無イ、三乃至四ヶ月目毎ニ新芽ダケヲ殘シテ成葉ヲ全部摘ミ取ル、古柯園ハ一ケ年ヲ通ジ天氣デアル限り毎日採集ガ出來ル様ニ區劃ガ出來テ居ル、摘ンダ葉ハ土名「ビフク」



古柯葉ヲ羊毛ノ袋ニ入レテ石ニテタハキ

騾馬ニ積ミ易キ様ニスルトコロ (ペリウ)

ト稱スル蔓デ編ンダ籠ニ入レ家ニ持チ歸ヘリ叩キ又ハ石壘ノ上ニ擴ゲ陽乾スル、時々箒デ搔キ混ゼル、三時間位デ葉ハ變色シカラ、ニナル、之ヲ掃キヨセテ家ノ中ニ入レ塵埃ヲ取り除キ精選スル、天氣ノヨイ時乾カセバ葉ハ青色ヲ殊ンド失フコトナク仕上リ値段モ高イ、若シ雨天ヤ曇天ガ續クト黑色ニ變ジ價格ガ安クナル、時ニ人工乾燥ニヨルモノガ無いデハナイガ少イ、古柯葉ハ之ヲ四等ニ分ケル、一等ハ「コカ」、二等「ワシタ」、三等「クニユーバ」、四等品「チャリビ」ト云フ、味ノヨイノハ「ワシタ」デアルガ一等品ハ葉色ガ青イノデ一番高イ、ワヌコ渡シノ相場一「アロバ」(「アロバ」ハ「百二十五封度」) 十二乃至十五「ソル」(「最高二十五「ソル」」ハ「邦貨」) デアル、古柯葉ヲ運搬スルニハ羊毛製ノ袋ニ入レル一袋ハ五「アロバ」容レルコトガ出來ル、足デ踏ミツケギツシリ詰メタ後、騾馬一駄ニ袋トシテ數頭乃至十數頭デ一隊ヲ編成シ先頭ノ馬ニハ鈴ヲツケワヌコマデ運ブノデア

ル
古柯葉ノ變色シタモノヤ屑葉ノ多イ古柯ハ粗製「コカイン」ノ原料トスル、粗製「コカイン」ノ製造所ハ農場ニ附屬シタモノモアルガ工場ノナイモノハワヌコマ市マデ運ブ、粗製「コ

カイン」ヲ製造スルニハ高サ八呎、徑六呎計リノ木製ノ樽ヲ三、四個ヲ備ヘ第一ノ樽ニ古柯葉ヲ入レ水ヲ一杯満シ硫酸ノ少量ヲ加ヘコノ上ニ石ノ重リヲ置ク、一晝夜ノ後樽ノ下部ニアル栓ヲヌクト褐色ノ水ガ出ル、此ノ水ヲ第二ノ樽ニ入レ順次第三、第四ノ樽ニ移ストソノ液ガ次第ニ濃クナル、コノ液ヲ別ノ樽ニ移シテ炭酸「ソーダ」又ハ他ノ「アルカリ」ヲ加ヘ石油ヲ入レ攪拌スル、「コカイン」ハ石油ニ溶解シテ水ニ浮ブ、「コカイン」ヲ含有スル石油ハ更ラニ又別ノ樽ニ移シテ硫酸ヲ加ヘルト硫酸「コカイン」ガ石油カラ分離スル、コノ硫酸「コカイン」ノ液ハ掬ヒ取り最後ノ桶ニ入レル、コノ液ニ「ソーダ」ヲ中性ニナルマデ加ヘルト「コカイン」ノミガ桶ノ底ニ沈澱スル、コノ沈澱物ハ純白色デ布デ濾過壓搾シテ乾燥シ「コカイン」ケーキ」ヲ製リ石油罐ニ詰メリマニ搬出スルノデアル

普通十二「アロバ」ノ葉カラ一「キログラム」ノ「コカイン」ガ取レル、粗製「コカイン」一「キログラム」ノ相場ハ百五十「ソル」内外デ高イ時ハ四百七十「ソル」ニ達シタ

古柯ノ栽培ハ適地サヘアレバ栽培ガ極メテ容易デアル、ソノ消費ノ大部分ガ土人ノ消費ニ當テラレルノデ相場ノ變動ガ餘リナイ、經營サヘヨクバ損失ヲ招クコトガ殆ド無イ尤モ「マロンギア」(幼蟲ガ葉ヲ食蝕ス)トカ「ウタカ」(蟻ノ一種ニテ幹ヲ傳フテ枝ニ上ガリ葉ヲカミ切り地中ノ巢ニ藏ブ學名 *Atta cephalotes* (L.) ナルコトガ分ツタ)ナドノ害蟲ガ相當被害ヲナスガ驅除ハ困難デナイ

余ハ星古柯園ニ滞在中コノ附近ノ植物ノ採集ヲ試ミタ、特ニ珍ラシイノハ蟻植物トシテ有名ナ *Cecropia* ノ種類ト、材ガ「コルク」ヨリモ輕イノデ名ガ知ラレタ「バルサ」*Balsa* (西語ノ筏ノ意、丸木ヲ組ミ筏ヲ製スルニヨリコノ名アリ、土名ハ「ワンボ」ト云フ)デアッタ、前者ハ土名「タコーナ」ト云フ、葉ガやつでノ如ク裏面白毛デ徑一尺内外ノ喬木、幹ノ髓ハ太クシテ空洞ガアリ、中ニ横隔ノ壁ガアル、コノ中ニ蟻ガ棲息スルノデアル、余ノ採集シタ蟻ハ *Camponotus* sp. ナルコトガ分カツタ樹種名ハナホ不明デ *Cecropia pelata* L. デハナイラシイ「バルサ」ハ屬名ヲ *Ochroma* ト云フ余ノ採集品ハバード大學ノグレー 腊葉館 ジョINSTON 君ノ研究ニヨリ *O. peruviana* JOHNSTON ト命名セラレタ

臺灣産斑竹(豹紋竹)ノ卑説

アンデス山系ノ西側ハ雨ガ少イノデ植物ハさぼてん類、龍舌蘭ナドガ多ク又原野ニハ特有ノ有刺森林ガアリ、人家ノ周圍ニハ名果「チェリモヤ」、「アボカド」ガアッタアンデス山上海拔一萬五千呎内外ノ地ハ草原デ菊科ノ一種ガ地面ニクツ着イテ咲イテ居タ、アンデスノ東側ニ出ルト植物帶ガ一變シ密林トナッタ、喬木又ハ灌木性ノ菊科植物多ク又野牡丹科ノ種類ガ一番目ニ着イタ、實竹ノ様ナ空洞ノナイ蔓性ノ竹モ珍ラシクコノ他蘭科、五加科植物ガ甚ダ多ク羊齒モ相當ニアッタ、荳科植物ハ少イ様デアッタ、コノ附近ノ植物ハ調査ガ未ダ不完全デ新種モ可ナリアル様デアル余ノ採集品ノ一半ハ前記ノジョンストン君ニ渡シタカラ不日研究ノ結果ガ發表ニナルコト、思フ

○臺灣産斑竹(豹紋竹)菌ノ卑説

理學博士 川村 清 一

昭和二年一月三十一日發行ト銘セル本誌第四卷第一號ニ朝比奈君ガ藁軒獨語其十二トシテ臺灣産ノ虎斑竹菌ト題シ昨年ノ十一月下旬、臺灣屏東在住ノ山口氏カラ送ラレタ菌ニ就テ其全形、被子器、子囊、子囊胞子、分生子等ノ圖ヲ示シテ之ヲ説明シ分類上ノ位置トシテハ球果菌類 Sphaeriales—セラトストーマ科 Ceratostomataceae—セラトスフエリア Ceratospheeria 屬ニ屬スル菌ノ一種デアラウト述べ、更ニ本種ハ私ガ曾テ記載シタ内地産ノ虎斑竹菌 Miyoshia fusispora KAWAM. ノ記載ト照シ合フト兩者非常ニ酷似シテ居ル、臺灣産ノ者ハ成熟シタ子囊胞子ガ八房ヲ有シ褐色ヲ呈スルモノデアルニ比シ内地産ノモノハ胞子ガ無色單房デアアル點ガ異ツテキルガ私ガ曾テ理科大學紀要第二十三卷第二號ニ載セタ虎斑竹ノ附圖中ニ胞子ノ發芽セントスル圖ヲ描イテアルモノ、中ニハ單房デナクテ數個ノ隔壁ヲ持ツモノガアルカラ其點ハドウデアラウカトテ其圖ヲ轉寫シテ示シ、此上ハ兩方ノ標本ヲ丁寧ニ比較シテ異同ヲ決定スル必要ガアラウト云フ意味ノコトガ書イテアッタ